

平成28年広島県食中毒発生状況(広島県合計)

(平成28年12月31日現在)

病因物質	総数		集団		散発	
	事件	患者	事件	患者	事件	患者
ノロウイルス	6	218	6	218		
黄色ブドウ球菌	1	66	1	66		
カンピロバクター・ジェジュニ/コリ※	14	26	1	7	13	19
セレウス菌	1	9	1	9		
腸管出血性大腸菌						
腸炎ビブリオ						
サルモネラ属菌						
ウエルシュ菌						
その他の病原大腸菌						
動物性自然毒	4	8			4	8
植物性自然毒	1	12	1	12		
寄生虫						
その他						
不明(調査中を含む)	1	10	1	10		
合計	28	349	11	322	17	27

※カンピロバクターは、生肉、内臓、肉汁に付着している菌です。
食肉の生食は避け、十分に加熱することが大切です。